プログラムとサービス

言語支援は、King County Sheriff's Office (KCSO)の**すべてのプログラムおよびサービス**において提供されています。内容は以下のとおりです：

- **緊急対応および公共安全サービス：**911対応、捜査、事故報告、オンライン通報
- **ライセンスと記録:**隠し銃所持許可、銃器関連サービス、記録請求、証明書発行
- **法務・裁判サービス:**保護命令、立ち退き、民事令状、法的文書の送達
- **地域支援サービス：**性犯罪者登録および検索、治療対応部門、UビザおよびTビザの認証

電話番号はプログラムやサービスによって異なります。ご利用になりたいプログラムの連絡先については、当ウェブサイトをご確認いただくことをお勧めします。

KCSOのすべてのプログラムおよびサービスの詳細については、以下をご覧ください：
kingcounty.gov/services

お住まいの地域で利用できるKCSOの警察サービス！

Precinct 2
801 228th Ave SE, Suite 202
Sammamish, WA 98075
206-263-9133

Precinct 3
22300 SE 231st St.
Maple Valley, WA 98038
206-477-6446

Precinct 4
14905 6th Ave SW
Burien, WA 98166
206-477-2200

KCSOは、**King Countyの未編入地域**および**複数の契約都市および機関**にサービスを提供しており、Beaux Arts、Burien、Carnation、Covington、Kenmore、King County Int'l Airport、City of Maple Valley、Metro Transit、Muckleshoot、Newcastle、North Bend、Sammamish、SeaTac、Shoreline、Sound Transit、Skykomish、Woodinvilleなどが含まれます。

緊急事態と報告

- **緊急時:911に電話してください**24時間対応しています。
  通訳が必要であることをオペレーターに伝えてください。
- **緊急でない場合:206-296-3311**
- **オンライン報道の場合:**
  kingcounty.gov/sheriff

King County

SHERIFF
KING COUNTY

言語アクセス

ご利用いただける言語サービスについてご案内します！

このパンフレットは複数の言語でご利用いただけます。

文A
↓

QRコードをスキャンして翻訳をご確認ください。

KCSO E-187 (5/26) Jpn

言語支援を受ける権利

King County Sheriff's Office (KCSO) は、地域のすべての方が当機関のサービスを利用できるよう、言語支援を提供しています。英語の会話、読解、記述、または理解に困難がある場合、**無料の言語支援を受ける権利があります。**

言語支援は、**Title VI of the Civil Rights Act of 1964**に基づいて提供されており、地域のすべての方がKCSOと効果的にコミュニケーションを取れるよう支援しています。

言語支援は、すべての人の安全を守ることにつながります。安全は私たちの最優先事項です。

移民ステータスに関係なく、誰でもサービスを受けることができます。

King County Sheriff's Office (KCSO) ではどのような言語サービスが提供されていますか？

- **書面翻訳**（書簡、通知、各種書類、案内など）

- **通訳サービス**（ビデオ、電話、対面による対応）

- **認定バイリンガルの警察官および職員**（一部の言語で対応可能）

KCSOの職員は対応時に言語支援が必要かどうかをお伺いします。また、必要な場合はいつでもご自身で依頼することもできます。

KCSOの言語サービスについてご質問がある場合は、次の連絡先までお問い合わせください：kcsolanguageaccess@kingcounty.gov

次のような場面では、言語支援が特に重要です：

- 警察官による事情聴取を受ける場合
- 権利の説明を受ける場合
- 書類の記入を求められる場合
- 正式な質問を受ける場合

言語支援を依頼するにはどうすればよいですか？

KCSOとのコミュニケーションに支援が必要な場合は、警察官またはKCSOの職員にお知らせください。

英語を少し話せる場合：

- 次のように伝えてください：「通訳をお願いします。私は[あなたの言葉]を話します。」

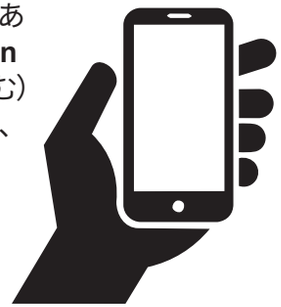
KCSOの職員がLanguage Lineを使用して、専門の通訳者におつなぎします。

英語がまったく話せない場合：

- KCSOの職員は、「Point to Your Language」ブックレットまたはアプリを使用して、あなたの使用言語を特定します。
- KCSOの職員がLanguage Lineを使用して、専門の通訳者におつなぎします。

Language Lineとは何ですか？

Language Lineは、KCSOの職員が**迅速に**資格を有する通訳者におつなぎするために使用する電話またはビデオサービスであり、**240以上の言語**（**American Sign Language (ASL)**を含む）に対応しています。これにより、ご希望の言語でコミュニケーションを取ることが可能になります。



英語は少し分かります。本当に通訳は必要ですか？

はい。英語をある程度話したり理解したりできる場合でも、通訳を利用することで次のような助けが得られます：

- 誤解を防ぐこと
- 正確な情報を伝えること
- 自分の法的権利を理解すること
- 被害者支援サービスや翻訳された書類などのサービスを依頼すること

通訳をお願いしても大丈夫ですか？

はい。誰もが、自分にとって最も理解しやすく使いやすい言語で情報を理解し、コミュニケーションを取る権利があります。

子どもや家族、またはその場にいる第三者に通訳をお願いしてもよいですか？

いいえ。KCSOは、KCSOの方針で定められている緊急かつ安全に直結する状況を除き、家族、子ども、または第三者を通訳として使用することはありません。

通訳を利用する際のポイント

通訳に接続された場合

- ゆっくり、短い文で話してください。
- 通訳が話せるよう、こまめに区切ってください。
- 交互に話してください。相手の話に重ならないようにしてください。
- 不明な点があれば、いつでも確認してください。